

ロートグループプラスチック方針

ロートグループは、皆様の「健康」を守る企業として、「地球の健康」を守りそれを次世代に継承することを責務と考えています。当社グループでは製品の多くにプラスチック製容器を使用しています。以下の方針を掲げ、製品の安全性やご使用に際するプラスチックの有用な機能は保持しながら、プラスチック製品の資源循環や利用量の削減を推進することによって地球環境への影響を低減してまいります。多様なステークホルダーの皆様とともに、ものづくりや輸送に関わる環境負荷低減の取組みを進めるとともに、その実現に向けて社員一人ひとりが意識を高め、責任ある行動に努めます。

1. 使用量の削減

- ・過剰なプラスチックの使用をなくし、使用量の削減を推進します。

包装の簡素化、容器の軽量化、ラベル削減等の使用量削減に向けた改良を継続し、さらなるプラスチック量削減に取り組みます。

ボトル容器のグローバル統一化、製品間での共通化を進め、生産ロス、廃棄ロスを削減します。

2. 再利用

- ・容器の再利用提案を促進します。

詰替えパウチや付け替えボトルへの切り替えにより、容器の再利用提案を促進します。

3. 再資源化・資源循環

- ・リサイクル率向上に向けた活動を推進します。

単一素材化やわかりやすい材質表記などにより、お客様が分別しやすいよう配慮します。

また、ステークホルダーとの連携でリサイクルしやすい環境づくりに努めます。

プラスチックを含む排出物のリサイクルを推進し、工場における 99%以上の再資源化を達成していきます。

4. 再生可能原料への転換

- ・資源循環が可能なリサイクル素材や植物由来素材への置き換えを進めます。

環境にネガティブな影響を与えにくい、リサイクル素材や植物由来素材など代替となる容器包装の導入検討を進めます。物流資材のプラスチックにおいても、海洋プラスチックを利用した代替品を活用し、物流段階における環境負荷軽減にも努めます。

5. 啓発活動、環境保全

- ・社員の環境意識を高めるとともに、ステークホルダーの皆さまへの啓発活動を行います。

商品に独自の環境マーク「R・eco マーク」を導入し、お客様への理解や行動変容を促します。

清掃活動等の社会貢献活動への参加とともに、各地の環境保全活動を継続的に支援します。

2023年7月制定